

TIRES BUILT TO LAST. COOPER® TIRES SINCE 1914.



“AMERICAN COMPANY”

クーパータイヤは、1914年アメリカ合衆国オハイオ州アクロンに義理の兄弟2人がM&M COMPANYを買収し、タイヤ修理キットを開発したことをきっかけに操業しております。その後、Giant Tire & Rubber Companyを買収して「再生」タイヤ工場を立ち上げ、1917年にオハイオ州フィンドレーに事業を移転しました。シンシナティの投資家、Ira J Cooperという名の自動車部品ディーラーが、1919年にタイヤ製造工場The Cooper Corporationを設立しました。1930年Falls Rubber Companyと合併し、Master Tire and Rubber Companyを設立しました。1946年に社名をCooper Tyre & Rubber Companyに変更、1960年ニューヨーク証券取引所に上場(略称CTB)。1983年にFortune 500にランクインし、米国最大の産業企業の1つとなりました。1991年の純売上高は10億ドルを達成。

1997年にイギリスのAvon Tyres Limitedを買収し、2003年にアメリカのMickey Thompson Performance Tires & Wheelsを買収、ハイパフォーマンスタイヤ生産者としての地位を確立、現在では世界13位、北米5位のグローバルタイヤブランドとして成長しております。



1930年代オハイオ州本社

創業者 Ira Cooper



先進テクノロジー

全世界に8か所の工場を保有し、アジア、ヨーロッパ、北米にグローバルテクニカルセンター、リージョナルテクニカルセンターを保有。

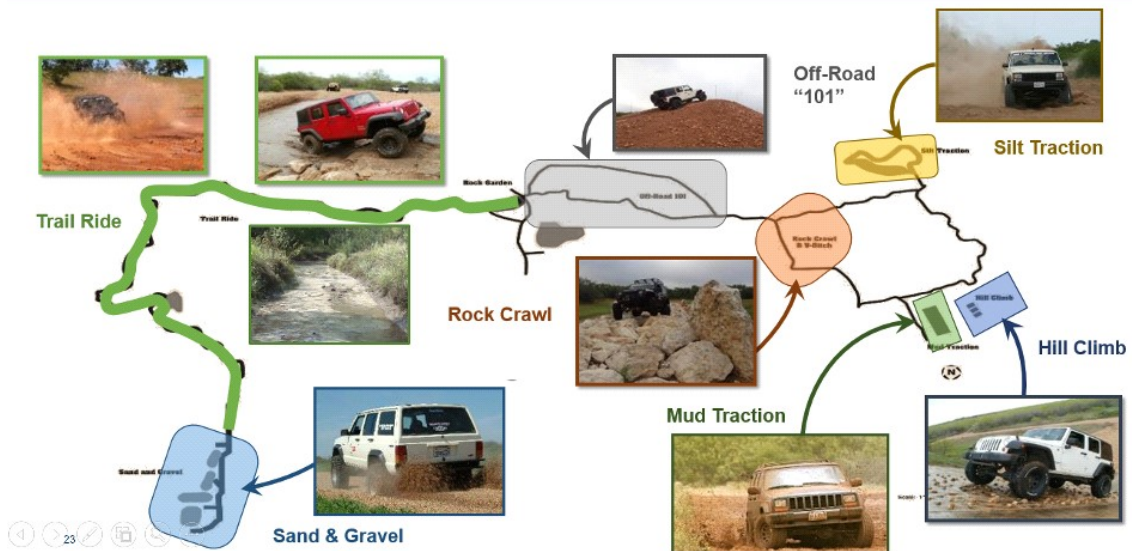
TIRES BUILT TO LAST. COOPER® TIRES SINCE 1914.



MADE TO LAST

約1000エーカー（東京ドーム87個分）のテストコース“Cooper Tires Tire & Vehicle Test Center”を保有し、新規製品開発、テストが繰り返されております。

オフロードテストコース



ハンドリング、トラクションテスト

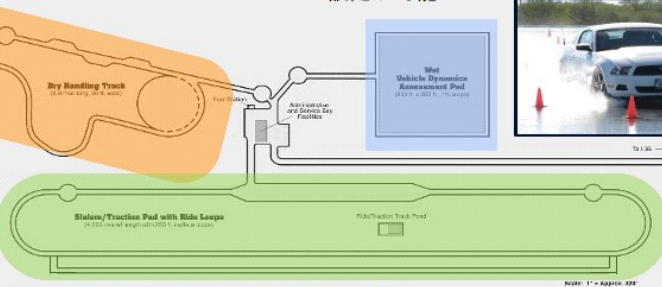
ドライハンドリングコース

限界域でのタイヤ評価の為に1.4マイル (2.25km)の常設ドライサーキット



ウェットビークルダイナミクスエリア

14エーカー(56656平方メートル)のウェットパッド
ウェット限界域でのタイヤ評価の為に様々なコース設定が可能



ライドアンドトラクションオーバル

2マイル(2.25km)のオーバルは乗り心地/騒音の快適性、ステアリングの感触、緊急車線変更、ウェットブレーキとドライブレーキ、ハイドロプレーニングおよびウェットトラクションの調整と騒音状況を調べるためのコースです。